

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】令和7年1月15日(2025.1.15)

【公開番号】特開2024-16746(P2024-16746A)

【公開日】令和6年2月7日(2024.2.7)

【年通号数】公開公報(特許)2024-024

【出願番号】特願2022-119083(P2022-119083)

【国際特許分類】

F 23 C 1/06(2006.01)

10

F 22 B 1/18(2006.01)

F 23 B 10/00(2011.01)

F 23 C 6/02(2006.01)

F 23 C 9/06(2006.01)

【F I】

F 23 C 1/06

F 22 B 1/18 D

F 23 B 10/00

F 23 C 6/02

F 23 C 9/06

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月27日(2024.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

バイオマス燃料の燃焼熱と、無機物燃料の燃焼熱と、を利用した火力発電方法であって

30

、前記無機物燃料が、燃焼時に酸化炭素ガスを発生しない燃料である、火力発電方法。

【請求項2】

前記バイオマス燃料と前記無機物燃料が混合された混合燃料を燃焼させる、請求項1に記載の火力発電方法。

【請求項3】

前記無機物燃料が、酸化炭素ガスを助燃性ガスとして燃焼可能な燃料であり、

前記バイオマス燃料と前記無機物燃料が混合されず、別々に燃焼され、

前記無機物燃料が、前記バイオマス燃料の燃焼時に発生する酸化炭素ガスを助燃性ガスとして燃焼される、請求項1に記載の火力発電方法。

40

【請求項4】

前記無機物燃料が、マグネシウム、少なくとも一部が水素化された水素化マグネシウム、又は、その混合物である、請求項1から請求項3のいずれか1項に記載の火力発電方法。

【請求項5】

前記無機物燃料を燃焼させる際に、水分を供給する、

請求項1に記載の火力発電方法。

【請求項6】

前記無機物燃料を燃焼させた後に発生するガスを燃焼させる、

50

請求項 1 に記載の火力発電方法。

【請求項 7】

ボイラ装置の燃焼室内で、バイオマス燃料と、無機物燃料と、を燃焼させ、
前記無機物燃料が、燃焼時に酸化炭素ガスを発生しない燃料である、
ボイラ装置の運転方法。

【請求項 8】

前記燃焼室内で、前記バイオマス燃料と前記無機物燃料とが混合された混合燃料を燃焼さ
せる、

請求項 7 に記載の運転方法。

【請求項 9】

前記燃焼室が、第 1 燃焼室と、前記第 1 燃焼室に接続された第 2 燃焼室とを有し、
前記第 1 燃焼室内で、前記バイオマス燃料を燃焼させ、
前記第 2 燃焼室内で、前記無機物燃料を燃焼させ、
前記第 1 燃焼室内で発生した酸化炭素ガスを前記第 2 燃焼室に供給する、
請求項 7 に記載の運転方法。

10

20

30

40

50